

ブラジルサッカー A to Z Brazilian Football



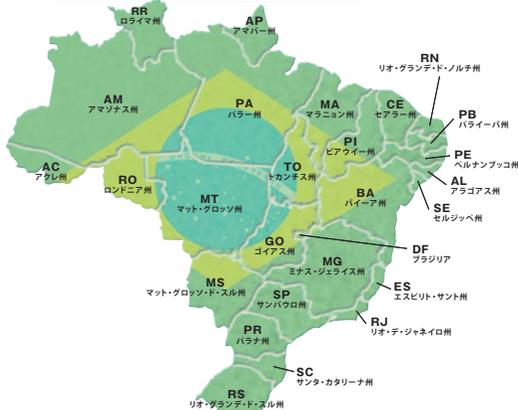
A to Z

W杯優勝候補のブラジル代表については知っているも、ブラジル国内のサッカー事情は意外と知らない。そんな人のために、詳しく、そして分かりやすく、ブラジルサッカーの「A to Z」を紹介する。

AtoZ ブラジルサッカーの年間スケジュールを把握しよう

ブラジル国内のサッカー事情を理解するためには、まずその全体像から把握したい。国土が広いブラジルは、右の図のように計26の州と1連邦区(首都ブラジリア)から成り立っている。サッカーも、州ごとに行われるリーグ戦(全国選手権)、そしてその他諸々のカップ戦などが存在する。

年間スケジュールは、おおよそ下記のカレンダー(2006年版)のようになっているが、よく大会のシステムや予定などが変更される点も特徴だ。それでも、近年はこのカレンダーがベースとなっている。



※ワールドカップ期間中はいずれの大会も休止。

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
国内トーナメント			4/16	ブラジル全国選手権						12/3		
2/15		コパ・ド・ブラジル		7/26								
1/11	各州選手権		4/9									
1/25		コパ・リベルタドーレス		8/9								
国際トーナメント									9/10	12/6		
									スタメリカーナカップ			

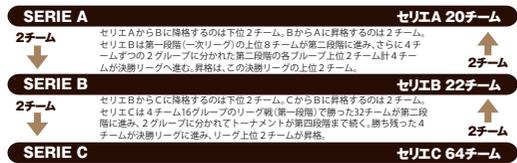
AtoZ ブラジル最大の大会「ブラジル全国選手権」とは?

ブラジルサッカー最大の大会(リーグ戦)とされるのが「カンペオナート・ブラジレイロ(=ブラジル全国選手権)」だ。これはブラジル全国規模で行われるリーグ戦で、現在はセリエA、B、C、3つのカテゴリーが存在。通常の各国リーグ戦のように、毎年、それぞれのカテゴリーにおける成績によって昇格・降格もある。

この大会が始まったのは1971年のことで、サッカー王国ブラジルなのに意外に遅いスタートだ、と感じる人も多いかもしれ

ない。しかし、ブラジルの歴史、国土の広さ、そしてサッカークラブの多などからすると、それも仕方ないことなのだ。交通事情が発達したは比較的最近のこと、しかも移動するにも相当時間がかかってしまう。大都市以外のクラブにとっては色々な障害があり、参加するのも大変だったのだ。よって、この大会は様々なレギュレーション変更などを何度も繰り返して(2000年にはサッカー協会の政治的問題などが原因で大会が中止になっている)、2003年になってようやく現在のスタイルが固まった、というのが実情だ。

2006年のレギュレーションでは、セリエAは20チーム(前年は22チームだった)によるホーム&アウェイ方式のリーグ戦が



AtoZ 広いブラジルでは各州単位でリーグ戦がある

ブラジル全国選手権がまだ本場の意味で稼働していなかった近年まで、ブラジルサッカーの主流となっていたのが、各州単位で開催されているリーグ戦だ。とりわけ、

サンパウロ州とリオ州のリーグ戦は歴史も権威もあり、それぞれ「カンペオナート・パウリスタ」「カンペオナート・カリオカ」と呼ばれ、2大リーグとされていた。それに続くのが、リオ・グランデ・ド・スル州やミナス・ジェライス州だ。

現在も各州でリーグ戦が行われ、重要なタイトルとされている。下記の表が、その各州リーグ戦の一覧だ。

●各州リーグの名稱一覧

アクレ州=カンペオナート・アクレアーノ	バイーバ州=カンペオナート・バイーバーノ
アラゴア州=カンペオナート・アラゴアーノ	ペルナンブコ州=カンペオナート・ペルナンブカーノ
アマソナス州=カンペオナート・アマソナセンセ	ピアウイ州=カンペオナート・ピアウイエンセ
アマパー州=カンペオナート・アマパーエンセ	パラナ州=カンペオナート・パラナエンセ
バイーア州=カンペオナート・バイアーノ	リオ・デ・ジャネイロ州=カンペオナート・カリオカ
セアラ州=カンペオナート・セアラレンセ	リオ・グランデ・ド・ノルチ州=カンペオナート・ポチグアア
エスピリト・サント州=カンペオナート・カピシャーパーバ	Rondônia州=カンペオナート・ Rondôniaセンセ
ゴイアス州=カンペオナート・ゴイアーノ	ロライマ州=カンペオナート・ロライメンセ
マラニオン州=カンペオナート・マラニエンセ	リオ・グランデ・ド・スル州=カンペオナート・ガウジョ
ミナス・ジェライス州=カンペオナート・ミネイロ	サンタ・カタリーナ州=カンペオナート・カタリネンセ
マト・グロソ州=カンペオナート・スル・マト・グロソセンセ	セルジッペ州=カンペオナート・セルジッパバーノ
マト・グロソ州=カンペオナート・マト・グロソセンセ	サンパウロ州=カンペオナート・パウリスタ
パラ州=カンペオナート・パラエンセ	トカンチス州=カンペオナート・トカンチネンセ
	ブラジリア州=カンペオナート・ブラジリエンセ



2005年の全国選手権優勝チームはコリンチアンス。

行われる。22チームが参加するBは、一次リーグの上位8チームが第二段階に進み、4チームずつの2グループに分かれて決勝リーグが行われ、上位2チームが翌年のAに昇格。セリエCはさらに複雑で、第一階段は4チームずつの16グループでリーグ戦を行い、勝ち残った32チームが第二段階へ進む。第二段階以降はノックアウト方式のトーナメントとなり、これを第四段階まで続け、4チームに絞る。最後に4チームが決勝リーグが行われ、上位2チームが翌年のBに昇格するのだ。

ただし、毎年規定変更が行われるのがこの大会の特徴でもあるので、このスタイルで固定されたとは言えないものもある。

ブラジル全国選手権歴代優勝チーム

1971	アトレチコ・ミネイロ (MG)
1972	パルメイラス (SP)
1973	パルメイラス (SP)
1974	ウァスコ・ダ・ガマ (RJ)
1975	インテルナシオナル (RS)
1976	インテルナシオナル (RS)
1977	サンパウロ (SP)
1978	グアラニ (SP)
1979	インテルナシオナル (RS)
1980	フラメンゴ (RJ)
1981	グレミオ (RS)
1982	フラメンゴ (RJ)
1983	フラメンゴ (RJ)
1984	パルメイラス (RJ)
1985	コリチバ (PR)
1986	サンパウロ (SP)
1987	エスボリチ・レシフェ (PE)
1988	バイーバ (BA)
1989	ウァスコ・ダ・ガマ (RJ)
1990	コリンチアンス (SP)
1991	サンパウロ (SP)
1992	フラメンゴ (RJ)
1993	パルメイラス (SP)
1994	パルメイラス (SP)
1995	ボタフォゴ (RJ)
1996	グレミオ (RS)
1997	ウァスコ・ダ・ガマ (RJ)
1998	コリンチアンス (SP)
1999	コリンチアンス (SP)
2000	開催休止
2001	アトレチコ・パナネンセ (PA)
2002	サントス (SP)
2003	クルゼイロ (MG)
2004	サントス (SP)
2005	コリンチアンス (SP)